

特別企画展

日本人の愛した中国陶磁

龍泉窯青磁展



2012年1月21日[土]～3月31日[土]
愛知県陶磁資料館 本館 第1・第2展示室

開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
※1月21日[土]は開会式のため午前11時より

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般800円(640円) 高大生600円(480円) 中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金

※リニモ主要4駅(陶磁資料館南駅、藤が丘駅、八草駅、愛・地球博記念公園駅)の改札内スタンドに配置の割引チラシ持参の方は観覧料が2割引になります。
※身体等に障がいのある方および付き添いの方には割引制度があります。



Longquan Ware : Chinese Celadon Beloved of the Japanese

主催 愛知県陶磁資料館・朝日新聞社・龍泉窯青磁展開催実行委員会

後援 中華人民共和国駐名古屋総領事館・NHK名古屋放送局
愛知県教育委員会・愛知高速交通株式会社

協力 浙江省文物考古研究所・浙江省博物館・龍泉青瓷博物館

図版

左上 青磁刻花蓮唐草文香炉 明 鳳凰岩窯址出土 龍泉青瓷博物館

中 青磁梅瓶(官器) 明 鳳凰岩窯址出土 龍泉青瓷博物館

右 青磁刻花折枝芙蓉文棗花盤(官器) 明

鳳凰岩窯址出土 龍泉青瓷博物館

右下 重要文化財 青磁牡丹唐草文深鉢 南宋～元

静嘉堂文庫美術館 [展示期間:全期間]

中 国宝 青磁鳳凰耳瓶 銘 万声 南宋

和泉市久保徳記念美術館

[展示期間:1月21日～2月16日]

右 重要文化財 青磁筒形瓶 銘 大内簡 南宋

根津美術館 [展示期間:3月1日～3月31日]



龍泉窯青磁展

特別企画展

日本人の愛した中国陶磁

中国浙江省の西南部に位置する龍泉窯で焼かれた青磁は、鎌倉時代から室町時代にかけて莫大な量が日本に輸入されました。中でも上質な製品は「砧青磁」「天龍寺青磁」の名で愛され、今日でも数々の名品が伝世されて、国宝、重要文化財に指定されている作品も少なくありません。

また、日本だけでなく、高麗、琉球(現在の沖縄)、東南アジア、南アジア、西アジア、東アフリカなど広い地域に選ばれ、当時の最も上質なやきものとして世界中の人々に受け入れられたのです。

2006年に龍泉窯の中で最も品質の高い青磁を生産したことで知られる大窯村地区の楓洞岩という地点で、明時代初期(14世紀末~15世紀初)に宮廷用の青磁を焼いた窯が発掘されました。ここでは、それまで謎とされてきた明時代の皇帝が使った龍泉窯青磁の生産の実像が明らかになり、世界の考古学者、陶磁研究者、愛好家の注目を集めたのです。

本展覧会では、日本伝世の名品の数々と、龍泉・楓洞岩窯址の最新の出土品を併せて展覧し、龍泉窯青磁の美の世界とその発展史、日本とのかわりなどについて探ります。

Longquan Ware : Chinese Celadon Beloved of the Japanese

関連行事

- 国際シンポジウム「龍泉窯青磁の謎を探る」 3月24日[土]午後1時30分~4時/3月25日[日]午前10時~午後4時
講師:沈 岳明 氏(浙江省文物考古研究所 研究員)/秦 大樹 氏(北京大学 教授)/吳 秋華 氏(龍泉青瓷博物館 館長)
唐 俊傑 氏(杭州歴史博物館 副館長) 他 ※申し込み不要、参加費無料。ただし、資料代1000円。
- 記念講演会「龍泉窯の新発見(仮称)」 3月31日[土]午後1時30分~3時
講師:楊 冠富 氏(龍泉青瓷博物館 副館長) ※申し込み不要、参加費無料。
- 学芸員による展示解説
1月21日[土]・28日[土] 2月12日[日]・19日[日]・25日[土] 3月4日[日]・10日[土]・17日[土]
いずれも午後1時30分~1時間程度 ※申し込み不要、参加費無料。ただし、観覧券は必要。
- 冬期講座「磁器の世界」第4回「日本人の愛した中国青磁」 1月22日[日]午後1時30分~3時 本館地下講堂
講師:森 達也(愛知県陶磁資料館 主任学芸員) ※申し込み不要、聴講無料。

人間国宝の茶碗で喫茶

会期中、茶室「陶翠庵」では、荒川豊蔵氏の茶碗でお抹茶を楽しんでいただけます。(一服530円、予約不要)
また、展覧会に関連して、個性豊かな青磁の作家茶碗を多数取り揃えています。

同時開催

テーマ展示 **急須いろいろ** —藤井浅子コレクション— 2月25日[土]~3月25日[日]

瀬戸市内の展覧会

問い合わせ先:瀬戸市美術館 TEL. 0561-84-1093

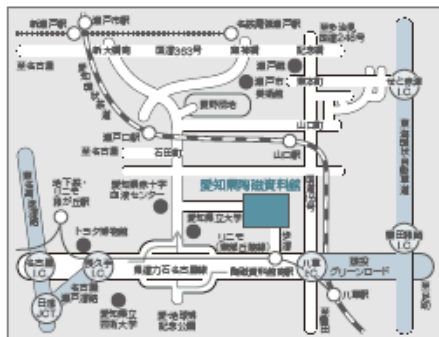
- 瀬戸市美術館 企画展「工業 潔 彫刻展」2月11日[土]~4月15日[日]
- 瀬戸蔵ミュージアム 企画展「ルス(呂宋)と呼ばれたやきもの ~近世瀬戸の新たな試み~」2月11日[土]~4月22日[日]
- 瀬戸市新世紀工芸館 企画展「第8期研修生修了作品展 第9期研修生作品展」2月18日[土]~3月25日[日]
- マルチメディア伝承工芸館 企画展「瀬戸染付を彩る —上絵・七宝・漆—」1月5日[木]~4月2日[月]

- リニモ(東部丘陵線)「陶磁資料館南」駅下車、北方向へ徒歩600m
- 名鉄バス(土・日・祝日のみ運行)
名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅(バス停「瀬戸駅前」)から「愛・地球博記念公園駅」行き「陶磁資料館」下車
- 自家用車(駐車場無料・250台収容)
東名高速道路「日進」IC。經由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から瀬戸方面に約5km/東名高速道路・名二環道「名古屋IC」から瀬戸・豊田・足助方面へ約10km/東海環状自動車道「せと赤津IC」から長久手方面へ約7km
- タクシー
地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分/名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分

やきものを
見て・つくって
一日遊べる
体験ミュージアム

愛知県陶磁資料館

Aichi Prefectural Ceramic Museum
〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地 TEL 0561-84-7474 FAX 0561-84-4932
<http://www.pref.aichi.jp/touji> リニモ沿線情報「リニロコとびっくす」<http://www.facebook.com/liniloco>



重要文化財 青磁菊形瓶
南宋 撰津美術館
【展示期間:3月1日~3月31日】



青磁尊形瓶
南宋 東京国立博物館



青磁蟻耳花瓶(利休所持)
南宋 静嘉堂文庫美術館



青磁饅頭文共蓋壺
元 出光美術館
【展示期間:1月21日~2月26日】(予定)



青磁有蓋瓶
明 五島美術館



青磁水注(官器)
明 楓洞岩窯址出土
龍泉青瓷博物館



青磁刻花雲龍文盤(官器)
明 楓洞岩窯址出土 龍泉青瓷博物館

割引引換券

100円引き

一般 800円▶700円/高大生 600円▶500円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券

100円引き

一般 800円▶700円/高大生 600円▶500円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券

100円引き

一般 800円▶700円/高大生 600円▶500円/中学生以下無料
本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。